



こどもクリニックニュース

NO. 250 令和2年11月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2020年12月まで)

11月	11日	(水)	内科健診	にしき保育所 AM
			2才健診	加須・保健センター
12月	16日	(水)	1才半健診	加須・保健センター
			内科健診	第4保育所 AM

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

※新型コロナウイルス感染の流行状況により、日程の変更があるかもしれません。

小児科休日診療の当番

令和2年12月前半までの当番一覧です。加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜・祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
11月	1日	(日)	中田病院
	3日	(火)	福島小児科医院
	8日	(日)	つのだ小児科医院
	15日	(日)	ともながこどもC
	22日	(日)	中田病院
	23日	(月)	加藤こどもC
	29日	(日)	中田病院
12月	6日	(日)	福島小児科医院
	13日	(日)	中田病院

※診療(受付)時間は9:00～12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

休診の予定

年末・年始の休診

12月29日(火)～1月3日(日)まで。

ただし1月2日は休日診療当番で、午前中は診療します。

感染症の情報

県内全体で、主要な感染症は少ない状態が続いています。これは全国的に共通の現象のようです。

これからの季節、気がかりなのはやはりインフルエンザです。新型コロナとの同時流行という最悪の事態が起きた時に医療体制が維持できるよう、政府も医師会もできるだけ多くの方がワクチン接種を受けるよう推奨しています。恐らくその影響で、今シーズンは例年に比べて接種ご希望の方が多く、ワクチンが不足しています。

ところで今年の7月、8月のこと、外国のインフルエンザの流行に変化がありました。日本を含む地球の北半球が夏のころ、南半球は冬で、毎年インフルエンザが流行していたのですが、今年はほとんど流行しなかったそうです。

その一番の理由としては、新型コロナ対策で多くの方がマスクや手の消毒、3密を避けるなどの行動をしていたからだと推測されています。

そういえば、先月までの埼玉県の感染症の報告数を見ると、インフルエンザの報告数は「ほぼゼロ」の状態が続いています。例年の今頃は、埼玉県全体で毎週数10名くらいの報告が出始めていましたから、今年の状況は異例です。「もしかしたら今年は日本でもインフルエンザの流行は起こらないかも・・・」なんていう希望が脳裏をよぎりますが、やはり備えは必要です。もちろん新型コロナの流行状況も十分に注意しておきましょう。

手洗い、マスク、咳エチケットはすべての感染症の予防に有効です。みんなで気を緩めず、今の対応を続けければ、新型コロナもインフルエンザも、大流行を抑えられるはずですよ。



インフルエンザワクチン関連

ただいまワクチン接種実施中です。

ワクチンの流通について

ワクチンは、製造メーカー及び卸問屋より順次出荷されていますが、医療機関への入荷日時や入荷量は直前になるまで分かりません。過去には、突然ワクチン出荷が中止になったこともありましたが、今回当院はワクチンが確保できた時点で接種可能な人数分の予約を、その都度受け付けています。

また加須市は独自の政策として、中学3年生以下の小児全員のワクチン接種費用の助成制度を今シーズン限定で実施していますが、助成対象は1回目の接種だけです。当院では土曜日午後の時間をインフルエンザワクチン専用時間帯として集中接種を行っていますが、今年は新型コロナウイルス感染予防対策として、院内が密になることを避けなければなりません。

これらのことを踏まえて、今回は完全予約制は勿論ですが、①2回接種希望の方は、最初に2回目の予約も必ず取っていただくこと、②予約票は事前にお渡しし、自宅での記入を徹底していただくことにしました。そのためネット予約は中止し、直接お話しできる電話または窓口だけの受付としています。結果的に電話がつながりにくい状況が起きていることは承知していますが、どうか皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

ワクチンを予約している方へのお願い。

予約分のワクチンは接種当日までは確保しています。体調不良等、何らかの理由で接種日を変更したい場合は、事前にご相談いただければ可能な限り対応いたします。

ただし・・・**接種当日に連絡無く来院されなかった場合はすべて(2回目の接種予約も)キャンセル扱いとし、改めて予約を取り直していただきます。**くれぐれもご注意願います。



時々、医師2人体制で診療しています。

9月から、院長の長男(朝長 高太郎/ｺｸﾀｸ)が、時々診療や予防接種をしています。8月末にリフォーム工事をし、少し狭くなりましたが、診察室も2部屋にしました。

なお長男は現在、都内の病院で小児外科を専門として診療を行っており、当院ではさしあたり毎月2回程度、金曜日の午後に診療しています。

ワクチン接種の間隔の規定が変更!

「注射の生ワクチン」接種後、別の「注射の生ワクチン」を接種する時は4週間以上空けることは以前と同様ですが、それ以外のワクチン接種後の間隔については、制限がなくなりました。

「注射の生ワクチン」とは、BCG、MR(麻しん風しん混合)、水痘、おたふくかぜワクチンのことです。この4種類のワクチンを別々に接種するには、今まで通り4週間以上の間隔を空けなければなりません。同時接種は可能です。

では「注射の生ワクチン」接種後に不活化ワクチンを接種する場合はどうでしょう。今回の変更で、この場合の間隔の制限はなくなり「翌日に接種しても良い」ということになりました。



夜間や休日の急病対策/電話相談

#7119・・・# 7 (何でも) 119番!

北川辺地域では 048-824-4199へ

小児の救急電話相談(#8000)、成人の救急電話相談(#7000)、そして埼玉県救急医療情報案内を一つにまとめた相談ダイヤルです。

これさえ覚えておけば、こどもから大人まで、全ての方の医療相談や医療機関の案内まで対応してくれますので便利です。

こどもの救急(日本小児科学会)

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>



当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



ともなが
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150